

平成30年度下期

松江市交通事業会計業務状況説明書

松江市交通局

1 概況

(1) 総括事項(平成 30 年度下期)

定期旅客運送利用者数は、積雪が少なく 2 月の輸送人員が大幅に減少したことなどにより、32,382 人(2.2%)減の 1,413,871 人となりました。

また、貸切旅客運送利用者数は、受注量減少等により、8,624 人(7.8%)減の 101,336 人となりました。

附帯事業の駐車台数は、大型車が 23 台(0.6%)減少とほぼ横這いになりましたが、一方で、積雪が少なく 2 月の普通車が大幅に増加したことや、定期駐車契約者数の増加等により、普通車が 3,781 台(5.1%)、定期駐車が 3,176 台(13.1%)増加し、全体で 6,934 台(6.8%)増の 109,384 台となりました。

事業収益については、自動車運送事業収益が 15,689 千円(4.8%)減の 309,506 千円、附帯事業収益が 1,578 千円(4.1%)増の 40,332 千円、営業外収益が 15,738 千円(9.8%)減の 144,721 千円、総収入では、29,849 千円(5.7%)減の 494,559 千円となっております。

これに対し事業費用については、自動車運送事業費用が 3,772 千円(0.7%)増の 528,199 千円、附帯事業費用が 598 千円(2.4%)増の 25,166 千円、営業外費用が 4,993 千円(31.0%)減の 11,114 千円となり、総支出では 623 千円(0.1%)減の 564,479 千円となりました。この結果収支差引は、29,226 千円(71.8%)減の 69,920 千円の純損失となりました。

主な建設改良事業としては、車両の老朽化に伴い、中型ディーゼルノンステップバス 4 両の更新を行いました。また、レイクライン車両のオーバーホールや観光貸切バス中古車両 4 両購入等を行いました。

(2) 業 務 量

事 項	平成 30 年 度 決 算	平成 29 年 度 下 期 決 算
営 業 日 数 (定 期)	365 日	182 日
使 用 車 両		
在 籍 車 一 日 平 均	56.7 両	57.2 両
在 籍 車 延 数	20,712 両	10,407 両
実 働 車 一 日 平 均	46.8 両	46.5 両
実 働 車 延 数	17,065 両	8,464 両
運 転 料		
総 走 行 料	1,906,239 km	935,712 km
在 籍 車 一 日 平 均	92.0 km	89.9 km
実 働 車 一 日 平 均	111.7 km	110.6 km
乗 車 人 員		
総 輸 送 人 員	2,839,918 人	1,446,253 人
在 籍 車 一 日 平 均	137.1 人	139.0 人
実 働 車 一 日 平 均	166.4 人	170.9 人
(貸 切)		
認 可 車	12 両	12 両
総 走 行 料	397,229 km	221,445 km
総 輸 送 人 員	209,803 人	109,960 人
(駐 車 場)		
普 通 駐 車	174,463 台	78,159 台
普 通 車	166,569 台	74,061 台
大 型 車	7,894 台	4,098 台
定 期 駐 車	58,462 台	24,291 台
合 計	232,925 台	102,450 台

2 経 理 の 状 況

(1) 事業収入に関する事項

区 分	平成 30 年 度 決 算 額	平成 29 年 度 下 期 決 算 額
第 1 款 交 通 事 業 収 益	1,043,780,898	524,408,129
第 1 項 自 動 車 運 送 事 業 収 益	637,148,913	325,195,100
第 2 項 附 帯 事 業 収 益	85,725,232	38,754,204
第 3 項 営 業 外 収 益	320,906,753	160,458,825

(2) 事業費に関する事項

区 分	平成 30 年 度 決 算 額	平成 29 年 度 下 期 決 算 額
第 1 款 交 通 事 業 費 用	1,036,238,366	565,101,924
第 1 項 自 動 車 運 送 事 業 費 用	973,158,448	524,426,680
第 2 項 附 帯 事 業 費 用	51,777,084	24,568,006
第 3 項 営 業 外 費 用	11,302,834	16,107,238

(3) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企 業 債	前 期 末 残 高	6,542,252 円
	当 期 借 入 高	0 円
	当 期 償 還 高	2,398,066 円
	当 期 末 残 高	4,144,186 円

平成 30 年度 下期 決算	下期 比較 増減 (△)	令和 元 年度 予算
182 日	0 日	366 日
57.0 両	△ 0.2 両	56 両
10,373 両	△ 34 両	
46.5 両	0.0 両	
8,464 両	0 両	
941,570 km	5,858 km	1,902,000 km
90.8 km	0.9 km	
111.2 km	0.6 km	
1,413,871 人	△ 32,382 人	2,900,000 人
136.3 人	△ 2.7 人	
167.0 人	△ 3.9 人	
12 両	0 両	12 両
176,324 km	△ 45,121 km	417,000 km
101,336 人	△ 8,624 人	205,000 人
81,917 台	3,758 台	168,000 台
77,842 台	3,781 台	
4,075 台	△ 23 台	
27,467 台	3,176 台	58,000 台
109,384 台	6,934 台	226,000 台

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

平成 30 年度 下期 決算 額	下期 比較 増減 (△)
494,558,978	△ 29,849,151
309,506,234	△ 15,688,866
40,331,922	1,577,718
144,720,822	△ 15,738,003

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

平成 30 年度 下期 決算 額	下期 比較 増減 (△)
564,479,221	△ 622,703
528,198,433	3,771,753
25,166,174	598,168
11,114,614	△ 4,992,624

口 一	時 借 入 金	
	前 期 末 残 高	0 円
	借 入 残 高 最 高 額	0 円
	当 期 末 残 高	0 円
ハ 長	期 借 入 金	
	前 期 末 残 高	31,602,527 円
	当 期 借 入 還 高	31,602,527 円
	当 期 末 残 高	0 円

(4) 収益の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			平成 30 年度 下期決算額
	当初予算額	補正予算額	合計	
第 1 款 交通事業収益	1,157,093,000	2,268,000	1,159,361,000	519,814,759
第 1 項 自動車運送事業収益	740,727,000	0	740,727,000	331,207,150
第 2 項 附帯事業収益	95,444,000	0	95,444,000	43,558,040
第 3 項 営業外収益	320,921,000	2,268,000	323,189,000	145,049,569
第 4 項 特別利益	1,000	0	1,000	0

支 出

区 分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額
第 1 款 交通事業費用	1,130,292,000	15,991,000	0	0
第 1 項 自動車運送事業費用	1,028,938,000	10,029,000	0	0
第 2 項 附帯事業費用	58,514,000	40,000	0	0
第 3 項 営業外費用	41,839,000	5,922,000	0	0
第 4 項 特別損失	1,000	0	0	0
第 5 項 予備費	1,000,000	0	0	0

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

平成30年度 決算額	令和元年度 予算額
1,096,874,649	1,165,963,000
682,041,633	732,361,000
92,582,370	90,269,000
322,250,646	343,332,000
0	1,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

	平成30年度 下期決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 予算額
合計			
1,146,283,000	605,542,981	1,086,929,782	1,156,863,000
1,038,967,000	538,102,761	991,943,963	1,053,987,000
58,554,000	25,783,563	53,140,202	55,492,000
47,761,000	41,656,657	41,845,617	46,383,000
1,000	0	0	1,000
1,000,000	0	0	1,000,000

(5) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			額 地方 営業 第 26 条 規 定 に よ る 繰 上 り 財 源 額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	
第 1 款 交通事業資本的収入	99,913,000	△ 9,420,000	90,493,000	0
第 1 項 他会計補助金	99,913,000	△ 9,720,000	90,193,000	0
第 2 項 長期貸付金返還金	0	300,000	300,000	0
国庫補助金	0	0	0	0
県補助金	0	0	0	0

支 出

区 分	予 算			額 地方 営業 第 26 条 規 定 に よ る 繰 上 り 財 源 額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	
第 1 款 交通事業資本的支出	194,206,000	△ 9,720,000	184,486,000	0
第 1 項 建設改良費	124,776,000	△ 9,720,000	115,056,000	0
第 2 項 企業債償還金	4,772,000	0	4,772,000	0
第 3 項 他会計長期借入金償還金	63,158,000	0	63,158,000	0
第 4 項 長期貸付金	1,500,000	0	1,500,000	0

棚卸資産購入限度額の執行額は、4,737,744円で、これに伴う仮払消費税及び地方消費税額は、350,944円

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	平成 30 年 度 期 下 決 算 額	平成 30 年 度 決 算 額	令 和 元 年 度 予 算 額
90,493,000	89,917,644	90,492,948	148,293,000
90,193,000	89,917,644	90,192,948	110,096,000
300,000	0	300,000	0
0	0	0	25,465,000
0	0	0	12,732,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	平成 30 年 度 期 下 決 算 額	平成 30 年 度 決 算 額	令 和 元 年 度 予 算 額
184,486,000	147,166,271	181,695,158	215,310,000
115,056,000	113,165,678	113,165,678	213,247,000
4,772,000	2,398,066	4,771,759	563,000
63,158,000	31,602,527	63,157,721	0
1,500,000	0	600,000	1,500,000

である。

平成30年度松江市交通事業損益計算書

(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1 自動車運送事業収益			
(1) 定期旅客運送収益	211,170,667		
(2) 貸切旅客運送収益	77,910,866		
(3) その他営業収益	<u>20,424,701</u>	309,506,234	
2 自動車運送事業費用			
(1) 定期運転費	276,017,395		
(2) 貸切運転費	33,122,357		
(3) 車両修繕費	56,035,636		
(4) 減価償却費	45,450,682		
(5) 自動車重量税	1,294,900		
(6) 運輸管理費	<u>36,360,365</u>	<u>448,281,335</u>	
事業損失			138,775,101
3 附帯事業収益			
(1) 駐車収益	<u>40,331,922</u>	40,331,922	
4 附帯事業費用			
(1) 駐車場管理費	15,610,628		
(2) 減価償却費	<u>9,555,546</u>	<u>25,166,174</u>	15,165,748
5 一般管理費		<u>79,917,098</u>	<u>79,917,098</u>
営業損失			203,526,451
6 営業外収益			
(1) 受取利息	41,566		
(2) 補助金	100,037,073		
(3) 引当金戻入益	0		
(4) 長期前受金戻入	40,156,900		
(5) その他営業外収益	<u>4,485,283</u>	144,720,822	
7 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	107,254		
(2) 雑支出	<u>11,007,360</u>	<u>11,114,614</u>	133,606,208
経常損失			69,920,243
当期純損失			69,920,243
前期繰越利益剰余金			<u>416,361,904</u>
当期末処分利益剰余金			<u><u>346,441,661</u></u>

平成30年度松江市交通事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 車 両	1,056,617,155	
減価償却累計額	<u>△ 778,728,470</u>	277,888,685
ロ 建 物	840,589,534	
減価償却累計額	<u>△ 466,658,397</u>	373,931,137
ハ 建 物 附 属 設 備	191,783,607	
減価償却累計額	<u>△ 158,750,554</u>	33,033,053
ニ 構 築 物	157,148,489	
減価償却累計額	<u>△ 125,494,530</u>	31,653,959
ホ 機 械 及 び 装 置	90,110,399	
減価償却累計額	<u>△ 60,317,329</u>	29,793,070
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	319,400,880	
減価償却累計額	<u>△ 288,403,462</u>	30,997,418
ト 土 地		1,487,821,563
チ 立 木		8,497,984
有形固定資産合計		<u>2,273,616,869</u>

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		328,400
無形固定資産合計		<u>328,400</u>

(3) 投 資 資 金

イ 出 資 金	2,200,000	
ロ 長 期 貸 付 金	<u>1,493,800</u>	
投資合計		<u>3,693,800</u>
固定資産合計		<u>2,277,639,069</u>

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	352,749,621	
(2) 未 収 金	30,282,477	
(3) 貯 蔵 品	5,716,611	
(4) 前 払 費 用	1,537,983	
(5) 前 払 金	<u>4,632,956</u>	
流動資産合計		<u>394,919,648</u>
資 産 合 計		<u><u>2,672,558,717</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>3,581,797</u>	
企業債合計		3,581,797

(2) 引 当 金

イ 退 職 給 付 引 当 金	<u>163,071,000</u>	
引当金合計		<u>163,071,000</u>
固定負債合計		166,652,797

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	562,389		
企業債合計		562,389	
(2) 未払金			49,541,633
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	26,406,110		
ロ 法定福利費引当金	5,000,921		
引当金合計			31,407,031
(4) 前受金			750,720
(5) 預り金			13,585,827
(6) その他流動負債			
イ その他流動負債	3,700,000		
その他流動負債合計			3,700,000
流動負債合計			99,547,600

5 繰延収益

(1) 長期前受金		1,466,076,116	
(2) 収益化累計額		△ 1,062,627,524	
繰延収益合計			403,448,592
負債合計			669,648,989

資本の部

6 資本金

745,271,562

7 剰余金

(1) 資本金剰余金			
イ 受贈財産評価額	57,507,907		
ロ 負担金	2,500,000		
ハ 国庫補助金	121,260,000		
ニ 県補助金	193,870		
ホ 他会計補助金	729,734,728		
資本金剰余金合計		911,196,505	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	346,441,661		
利益剰余金合計		346,441,661	
剰余金合計			1,257,638,166
資本合計			2,002,909,728
負債資本合計			2,672,558,717

○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は4,144,186円である。

○引当金の取崩し

平成30年度退職者の退職手当472,570円の支給に対して、退職給付引当金469,305円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

平成30年6月分期末手当・勤勉手当 36,207,893円の支給に対して、賞与引当金 24,169,488円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

平成30年6月分期末手当・勤勉手当の支給にかかる法定福利費 6,861,540円の支払いに対して、法定福利費引当金 4,490,805円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

平成30年度松江市交通事業キャッシュ・フロー計算書
(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当期純利益	△	69,920,243
	減価償却費		55,006,228
	退職給付引当金の増減額(△は減少)		41,145,305
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)		5,000,921
	賞与引当金の増減額(△は減少)		26,406,110
	長期前受金戻入額	△	40,156,900
	受取利息	△	41,566
	支払利息及び企業債取扱諸費		107,254
	固定資産除却損		490,104
	不用品売却原価		5,682,003
	長期貸付金返還免除		300,000
	未収金の増減額(△は増加)		5,718,028
	棚卸資産の増減額(△は増加)	△	24,419
	前払費用の増減額(△は増加)		5,204,358
	前払金の増減額(△は増加)		9,983,550
	その他流動資産の増減額(△は増加)		9,981,828
	未払金の増減額(△は減少)		19,232,511
	前受金の増減額(△は減少)	△	10,356,645
	預り金の増減額(△は減少)		3,852,913
	その他流動負債の増減額(△は減少)	△	27,837,970
	小計		39,773,370
	利息の受取額		41,566
	利息及び企業債取扱諸費の支払額	△	107,254
	業務活動によるキャッシュ・フロー		39,707,682
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出	△	111,468,459
	未収金の増減額(△は増加)		300,000
	未払金の増減額(△は減少)		1,727,136
	他会計補助金による収入		89,640,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△	19,801,323
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△	2,398,066
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還のための他会計補助金による収入		277,644
	他会計借入金返済による支出	△	31,602,527
	未払金の増減額(△は減少)		2,340
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△	33,720,609
	資金増加額(又は減少額)	△	13,814,250
	資金期首残高		366,563,871
	資金期末残高		352,749,621

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 平成30年10月1日 至 平成31年3月31日）

(単位:円)

	自動車運送事業	駐車場事業	合計
営業収益	309,506,234	40,331,922	349,838,156
営業費用	520,369,083	32,995,524	553,364,607
営業損益	△ 210,862,849	7,336,398	△ 203,526,451
経常損益	△ 82,495,216	12,574,973	△ 69,920,243
セグメント資産	1,116,158,601	1,556,400,116	2,672,558,717
セグメント負債	506,520,677	163,128,312	669,648,989
その他の項目			
他会計繰入金	98,826,487	173,586	99,000,073
減価償却費	45,450,682	9,555,546	55,006,228
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	109,545,619	1,922,840	111,468,459

5 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税は、当年度の費用として処理している。

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 32,220,920 円

1年超 79,285,228 円

合計 111,506,148 円

(3) 貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法

当年度に企業債の償還に対して他会計が負担した項目について、当年度の基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定する。